

### ◇次週礼拝◇

説教 何をしても無駄なのか  
中沢 麻貴牧師  
聖書 ヨハネ 12 : 12-19  
讚美歌 442 309 307 65-2 24  
交読詩編 84 : 6-13

### ◇次週子どもの教会礼拝◇

説教 墓に葬られる  
M. I 兄  
聖書 ヨハネ 19 : 38-42

### ◇本日の集会◇

求道者会 礼拝後 於 談話室  
初めて教会に見えた方、また洗礼を受けておられない方はお集まりください。  
第 89 回教会総会 (定期)  
教会員は必ずご出席ください。出席できない方は委任状をご提出ください。  
東日本大震災支援委員会

### ◇今週の集会◇

旧約を読む会  
15 日 (火) 午前 10 時  
創世記 21 : 9-21  
本郷台家庭集会 於 : T 姉宅  
16 日 (水) 午前 10 時 15 分  
牧師面会日  
17 日 (木) 午後

### ◇報告とお願い◇

本日教会総会后、婦人会の次年度委員の選出を行いますので、婦人会のメンバーはお集まりください。  
次主日は「棕櫚の主日」です。この日より受難週に入ります。礼拝後、子どもの教会リーダー会があります。  
4 月 29 日教会バザーのための食券を、本日と次主日に販売いたします。ご利用ください。

### ◇地区の集会◇

一横浜地区集会・地区総会一  
20 日 (日) 午後 3 時半-5 時  
「悲しむ人により添うために」  
講師 山崎正幸牧師  
於 横浜磯子教会  
主催 横浜地区委員会  
集会終了後、横浜地区総会が開催されます。

### ◇今週の誕生者◇

S. C 姉 (3 月 13 日)  
H. S 兄 (3 月 15 日)  
A. T 兄 (3 月 16 日)  
Y. K 姉 (3 月 19 日)

### ◇個人消息◇

I. R 姉 2 月 18 日にご逝去されていたことがわかりました。交わりを感謝し、ご遺族に謹んで哀悼の意を表します。  
M. E 姉 5 日にご長男が誕生されました。おめでとうございます。祝福を祈ります。

### ◇集会状況◇

| 集会      | 日  | 男  | 女  | 計  |
|---------|----|----|----|----|
| 祈 禱 会   | 5  | 3  | 6  | 9  |
| C C 子ども | 6  | 3  | 3  | 6  |
| 大人      | 6  | 2  | 10 | 12 |
| 主 日 礼 拝 | 6  | 20 | 67 | 87 |
| 港南台集会   | 9  | 2  | 11 | 13 |
| 入 門 講 座 | 10 | 3  | 10 | 13 |

### ◇牧師室より◇

先週の日曜日の午後、訃報が飛び込んできました。I. R 姉が、2 月 18 日に天に召されたとのこと。このとつげんの訃報を、驚きと悲しみで受け止めました。89 歳のご生涯でした。  
I 姉は、千葉通町教会 (現在の西千葉教会) で信仰を与えられ、受洗されています。横浜港南台教会に転入会されて 20 年。地上での信仰生活は 66 年になります。

教会報『若木』60 号に、「私の故郷は千葉市花見川区」と始まる文書で、地元の大賀蓮 (はず) の紹介をされていました。2 千年前の泥炭層の中から発掘された蓮の実を、研究者が発芽させることに成功し、そこから増えた種子が、今では多くの人たちの目を楽しませているとのこと。古代から時間を越えてやってきた蓮に、I 姉は歴史のロマンと神様の創造の業の不思議さを感じておられたのでしょうか。

『若木』91 号では、おせち料理の今昔について、寄稿されています。子どもの頃におせち料理づくりを手伝った時の話、その後、ご自分がおせち料理づくりをされた時のことなどを書かれました。その行間から、ご家族への愛情と美味しそうな料理の香が漂ってきました。

先週の家庭集会では、親しくされていた教会員の方たちから、I 姉の思い出の話を伺う機会を与えられました。その際に、お料理が得意だったとお聞きしました。字は達筆、また日本刺繍をされていたとのこと。和服を着る機会なども多く、和のイメージが似合う方であったのではと想像いたしました。旅行がお好きで、海外・国内をお一人で旅されていたとのこと。器用さを賜物として与えられた方で、かつ自立した方であったとの印象を持ちました。

訃報が届いた日、牧師 2 名は I 宅を弔問いたしました。ご遺族と話をする機会を与えられ、I. R 姉のお写真の前で共に祈りの時を持ちました。

今、思い出されるのは、バスで通われる姿であり、礼拝の受付の奉仕をされていた時の姿です。力強く歩まれる姉妹に、私も励まされました。

悲しみの中にあるご遺族の方々に天の慰めを祈ります。 (中沢 謙)